

## 任命拒否「チャーハンの中身変えたのに開き直り」 学術会議問題で教授ら抗議集会

2020年10月19日 06時00分

日本学術会議が推薦した会員候補6人の任命を拒否した菅義偉首相に対して、大学教授や野党議員は18日、東京のJR渋谷駅前で抗議集会を開いた。疑問に答えない政府答弁を「ご飯論法」と批判したことで知られる上西充子法政大教授は「菅首相は表に出て説明せず、国民に向き合っていない」と訴えた。



日本学術会議の会員候補任命拒否を巡り、東京・渋谷で開かれた抗議集会＝18日（芹沢純生撮影）

ご飯論法は「朝ご飯は食べたか」との質問に「ご飯（白米）は食べていない」とだけ答えて論点をずらす手法。広場に設置したステージに立った上西氏は、政府はこれまで形式的任命を行うと国会で答弁しており「チャーハンの中身を変えたのに開き直っている」と指摘した。

社民党党首の福島瑞穂参院議員は「権力が学者を選別したら終わりだ。私たちの力で撤回させていこう」と呼び掛けた。

数十人が足を止めて耳を傾けた。若者らがダンスで抗議の意思を表現する場面もあった。（共同）

【関連記事】 [任命拒否は「想定外」 首相言及の有識者委、学術会議の人事介入は議論なし](#)

【関連記事】 [学術会議の任命拒否 「立憲デモクラシーの会」が撤回求め声明文 抗議集会も](#)

【関連記事】 [任命拒否「学問への冒涇」と抗議 ノーベル賞の益川氏らが声明](#)